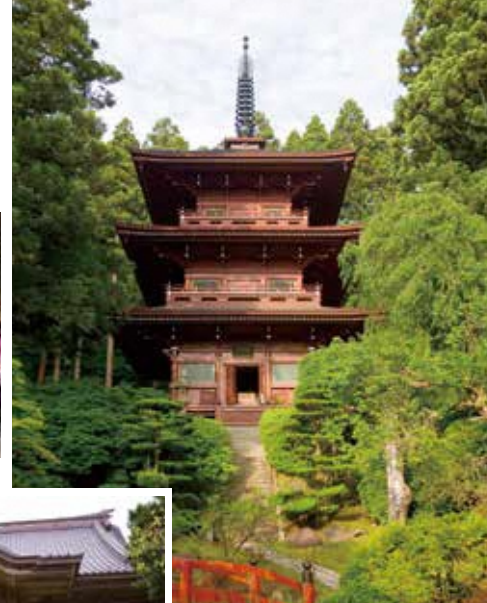


名久井岳の名刹。国内最大級の三重の塔

# 執権・北条時頼公創建と伝えられる法光寺

今から約七百余年前、鎌倉執権・北条時頼公がこの地方を訪れた際、夢想軒の庵主である玉峰捐城和尚に一晚の宿と心からのもてなしを受けたお礼に開基したと伝わる名刹久井岳の名刹で、糠部三十三観音の十九番目札所でもあります。



国登録有形文化財 法光寺承陽塔  
国内最大級の三重の塔

## 白華山 法光寺

開山は700余年前  
糠部三十三観音の十九番目札所  
TEL 0178-76-2506  
南部町大字法光寺字法光寺20

**INFORMATION**  
【一般拝観】  
開門／午前9時  
閉門／午後4時  
【拝観期間】  
4月下旬～11月上旬  
【拝観料】  
大人300円、  
中学生以下100円  
(団体割引有)  
【駐車場】  
50台(大型バス可)

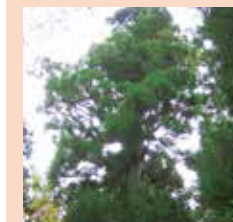


毎年5月3日 南部町春まつりに  
行われる稚児行列



白華山 法光寺の本堂

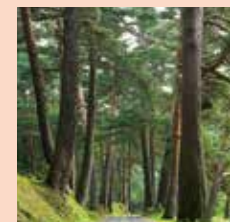
名久井岳立自然公園に位置する曹洞宗別格地の法光寺。開山は建長年間(1249～1256)といわれ、山号は山門下の池の白蓮華に由来して「白華山」です。建物は明治11年に焼失しましたが、後年再建されています。昭和24年に建立された承陽塔は、木造の三重の塔としては国内最大級で、平成29年6月に国の登録有形文化財に指定されました。毎年5月にお釈迦さまの生誕を祝い行われる稚児行列は、冠が春の陽光に輝き、薄紅の衣が雅な雰囲気を醸し出します。



てんぐすげ  
**天狗杉**(県天然記念物)  
樹齢約500年、樹高約35m、  
周囲約4.1m。幹の上部が  
帯化した古木です。



しいすぎ  
**爺杉**(県天然記念物)  
樹齢約1,000年、太さ約8m、  
森の主といった風格をも  
つ大古木です。



ほうこうじだんどうまつみき  
**法光寺参道松並木**(県天然記念物)  
昭和58年に日本の名松百  
選にも選ばれ、散策コース  
の一つになっています。



であいざか  
**出逢坂**  
法光寺の由来となる、夢想  
軒から下山する時頼公と  
捐城和尚の出逢いの地です。

## 神社&仏閣 Shrines & Temples

### 御嶽神社

天文8年(1539)に八木田一族の主君、赤沼備中が憤死したので、その次男、天台修験大学は父の霊を鎮めるため、天文13年(1544)、八木田に神社に建立し、嶽大明神として祀りました。永禄3年(1560)には、苦米地字御嶽の現在地に遷宮し、以後、大山祇命と天照大神を祀りました。また、御嶽神社本堂への登り口、通称千本杉のところに宝永7年(1710)建立の一字一石経経塚があります。

南部町大字苦米地字御嶽地区



### 厳島神社

祭神は市杵島姫命で、藩政期には弁財天堂と呼ばれていました。宝暦5年(1755)の常林寺門閭教改書に「弁財天堂」とあり、享保9年(1724)佐藤小右衛門の建立とされます。また、馬淵川の水災から集落を守るために奉祀したと伝えられています。明治初年の「新撰陸奥国誌」では「厳島神」となり、森越の稲荷神社に谷祀されますが、ほどなく複社しました。

南部町大字福田字古館地区



### 諏訪神社 本社

初代南部光行公が甲州より入国に際し、建久3年(1192)諏訪ノ平に創建されたと伝わる。境内には天下大變事に水の色が変わったという御神池と、赤沼備中と下斗米昌家が斬り合いの途中、共に休んだという腰掛石があります。

南部町大字玉掛字諏訪ノ平地区



### 上名久井諏訪神社

上名久井の市街地西にあって、建御名方命を祀る昔の村の神社です。神社に残されている「由来記」には、工藤祐経の孫、右京介勸請をはじめとして、南部師行、東政勝などからの寄進や奉納について記されています。

南部町大字高瀬字宮野地区



### 斗賀神社

宝龜年代(770～778)の藤原有家卿や大同2年(807)に坂上田村麿が建てたという伝説があり、県内で最も古い正平21年(1366)の鰐口が神社にあります。寛保3年(1743)6月、則善守西一行が参拝し、糠部三十三観音の16番目の札を納めています。

南部町大字斗賀字上斗賀地区



### 矢立観音

弘仁年代(810～823)伝説の坂上田村麿、文治5年(1189)の源義経、康元元年(1256)の北条時頼、のちに記録に残されている寛保3年(1743)の「糠部三十三観音詣り」の則善守西一行など、名のある人々、身分の高い人物が通ったともいわれています。

南部町大字鳥谷字上条地区



### 外手洗観音

明治初年、観音さまを法光寺に移し堂舎も壊されましたが、大正14年に堂舎を再建。昭和49年3月に観音さまが元に戻されました。現在も棟札が保存されている「准胝観音」は、除災・延命・除病にご利益があるといわれています。

南部町大字鳥舌内字外洗地区



### 恵光院

名久井岳の中腹に位置し、平安時代後期にこの地方で作られたとされる十一面観音像(県重宝)が安置されています。また、永正9年(1512)に観光上人が奉納した順礼札や室町時代後期に推定される笈(ともに県有形民俗文化財)も残されています。

南部町大字大向字長谷地区

